西暦	2002年												2003年				2004年				
年号	平成14年												平成15年				平成16年				
月	2月	4月	7月	7月	9月	10月	11月	12月	4月	5月	10月	11月	1月	3月	4月	11月	1月	3月	4月	11月	11月
阿南市生い立ち　主要事項	県内初市協会オフィシャルホームページ開設（大会要綱・競技規則・試合結果等掲載）作成者　原田善人	市副会長に就任　江川正治 市副理事長に就任　小林洋一 市監事に就任　近藤泰司	松田治子選手による講習会（シドニーオリンピック日本代表） 阿南市スポーツ総合センターにて開催	第二十回全日本家庭婦人選手権大会（奈良県） 奈良市中央体育館他	JOCジュニアオリンピックカップ第二一回全日本ジュニア選手権大会（大阪府大阪市） ジュニア女子単　大谷恵（富岡西高校）	第五七回国民体育大会出場（高知県） 少年少女　大谷　恵（富岡西高校）	第一回阿南市創世杯大会開催 三複団体（構成は男子・女子・混合）		体育協会長杯に三部導入決定			市協会専用パソコン購入	第一回阿南市選手権大会開催	那賀川スポーツセンター完成	第五三回全国青年大会（東京都） 福井体協出場　板橋区　上板橋体育館					
関連事項	県協会参与就任　近藤治郎、江川正治 桐野尾　昌一氏バドミントン講習会 （ヨネックスバドミントンチーム監督） 徳島県協会主催 北島町　サンフラワードームにて開催	監督　武市雅子 武市雅子・加本たえ子 牛川玲子・猪木恵子 増金一江・南美代・宮本温子		監督　武市雅子 武市雅子・加本たえ子 牛川玲子・猪木恵子 増金一江・南美代・宮本温子	四国総合選手権大会（徳島県） 四十歳男子シングルス　六連覇 戎野裕二（四電エンジニアリング）		市内の部　優勝　阿南クラブ オープンの部　優勝　エンドレス	日本リーグ２００２徳島大会 鳴門県民体育館にて開催 男子　ＮＴＴ北海道対ベスト電器 女子　ヨネックス対三菱電機	ＩＢＦにてルール改正 女子単のみが十一点三セットに	阿南市スポーツ総合センターが高校総体の会場になった	第十六回全国健康福祉祭バドミントン競技（ねんりんピック徳島２００３） 松茂総合体育館にて開催	市新人大会改め市選手権大会に決定 市選手権は一部と二部と新人の部を採用	県協会副会長に就任　西野昌明 県協会理事長に就任　河野幸男 県協会　背面表示の義務化 県会長杯（複）、混合と シニア大会に三部と四部の新設	県協会創立五十周年記念式典 徳島プリンスホテルにて開催 功労者表彰　江川正治	原田善人 原田善人、宮本俊徳、高松喬太 生田美穂、岩佐加奈子、杉本奈緒子

ねんりんピック徳島2003
ふれあいバドミントン大会風景

高校総体風景

第二十回全日本家庭婦人大会